

知ってほしいデートDV

～それってすてきな関係？親子で考えてみませんか？～



デートDVなんて、早くても高校生くらいの話だと思いませんか？最近、交際する年齢が若年化しています。デートDVは大学生・高校生はもちろん、小・中学生のお子さんにも起こりうる問題です。あなたの周りで気になることはありませんか？



デートDVってなんだろう？

問/それいゆぷらざ（女性センター） ☎463-2697

「デートDV」とは、主に若年層の交際相手からの暴力のことを指します。SNS*の発達はその便利さと裏腹に、デートDVの増加に拍車をかけています。

また、デートDVは被害者が被害にあっていると気付かないことも多いことや、「自分が悪いから怒られる」と思い込み、嫌われたくないから我慢する、1人になりたくないから別れない、別れると言うと何をされるかわからないから言い出せない、などで被害を受け続けてしまうケースが多いのもデートDVの特徴です。

* SNSとは…ソーシャル・ネットワークキング・サービスの略。人と人とのつながりを促進・サポートするサービスのこと。主に Facebook や LINE が使われている。

内閣府の調査では、女性の5人1人が交際相手から暴力を受けたことがあり、被害を受けた女性の約4人に1人は命の危険を感じたという深刻な結果が明らかになっています。
(参考:内閣府「男女間における暴力に関する調査」H26年度)



暴力の種類

身体的暴力

- ・たたく ・殴る ・蹴る
- ・物を壊す ・髪を引っ張る など

精神的暴力

- ・どなる ・逆ギレする ・無視する
- ・監視する ・制限する ・脅す など

デジタル暴力

- ・電話の履歴やLINEをチェックする
- ・アドレスを削除する など

金銭的暴力

- ・いつもおごらされる
- ・お金を貸しても返してくれない
- ・バイトを辞めさせる など

性的暴力

- ・嫌がっているのに体を触る
- ・無理やり性行為をしようとする など

◆プチ知識◆

DV（ドメスティック・バイオレンス）は、「配偶者や元配偶者、恋人など親密な関係にある（あった）者同士の間で行われる暴力」のことをいいます。暴力は身体的暴力に限らず、左記のように精神的、デジタル、金銭的、性的暴力などさまざまな種類があります。

デートDVはなぜ起きる？

デートDVの背景には、男女共に「男は強くたくましく、女は優しく控えめ」「女は男に従うものだ」という固定観念があることが考えられます。

また、理由があれば暴力を振るっても仕方がないという暴力を肯定する傾向が見られます。さらに、交際相手を信頼し尊重するよりも、嫉妬や思い込みから相手を束縛することが「恋愛」だと思っている若者がいることもあります。

●親のDV ～世代をこえての連鎖～

親の暴力を目撃したことによって、子どもにさまざまな心身の症状が表れることもあります。

親の暴力を目撃しながら育った子どもは、自分が育った家庭の人間関係のパターンから、感情表現や問題解決の手段として暴力を振るうことを学習することもあります。

チェックリストでデートDV危険度チェック

～相手はどう？自分はどう？～

他の用事で会えなかったりすると、自分を最優先にしないと行ってふてくされたり、怒ったりする。

「好きならいいだろう」と気が進まないことをさせる。

たびたび携帯に電話して、行動チェックをする。

自分自身の問題やイライラしていることを、相手のせいだと責めた事がある。

怒ったときに物に当たるなど怖いと感じるような態度・行動をする。

相手を「自分のもの」だと思っている。

携帯をチェックして、メールやアドレスを消せと命令したり、消してしまう。

いくつ当てはまりましたか？被害者にも加害者にもならないために自分を見直してみよう！

* * * * デートDVのQ&A * * * *

Q1 デートDVとけんかの違いは？

A 2人の関係が対等なのか、そうでないのかの違いです。けんかは対等な関係の中で意見がぶつかり合うことですが、デートDVは一方が他方を暴力で押さえつけ、コントロールしているのです。

Q2 好きなら束縛したくなる？

A 好きな人に自分だけを見てほしいと思うかもしれませんが、束縛し自由を奪っては好きな人を苦しめてしまうことになってしまいます。2人のよい関係を作るには、相手を思いやり尊重することが大切です。



Q3 優しい時もあるから、一緒にいたい…

A デートDVにはサイクルがあります。暴力を振るった相手は暴力の後に一転して優しくなったり、泣いて反省することもあります。このようなサイクルが繰り返され、被害者は無気力になりデートDVのサイクルから抜け出すのが難しくなります。2人の関係を見直し早く気付くことが大切です。



デートDVの被害者かもしれないと思ったら

・あなたは悪くありません

相手が怒るのは自分が悪いからと思っていませんか。自分が悪いと責めることはありません。嫌だと思ふことを無理に受け入れる必要もありません。自分を大切にしましょう。

・1人で悩まず相談しましょう

1人で問題を抱え込んでいると、ますます苦しくなってしまいます。友達・親・先生など、信頼できる身近な人に相談しましょう。また、専門の相談機関にも相談しましょう。

子どもがデートDVで悩んでいたなら

①まずは、ゆっくり話を聞いてあげること大切です。デートDVの加害者にも被害者にもならないために周囲の人がサポートしていくことが重要と言えます。

②1人で抱え込むことなく、正しい知識をもった人や専門機関に相談することが大切です。(下記相談機関参照)

相談機関一覧 * 1人で悩まずご相談ください。

機 関 名	詳 細	電 話 番 号
それいゆぶらざ (女性センター) DV相談	火～日曜日 (年末年始を除く) 午前9時～午後5時 ●専門の相談員による相談 火・土曜日 (年末年始を除く) 午前10時～午後4時	048-463-2697 ●相談専用 048-463-0356
With You さいたま相談室	月～土曜日 (年末年始、祝日、第3木曜日を除く) 午前10時～午後8時30分	048-600-3800
埼玉県婦人相談センター DV相談担当	月～土曜日 (年末年始を除く) 午前9時30分～午後8時30分 日曜日、祝日 (年末年始を除く) 午前9時30分～午後5時	048-863-6060
朝霞警察署 (生活安全課)	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分 緊急時は夜間対応	048-465-0110
アイリスホットライン (性暴力被害に特化した相談)	月～金曜日 (年末年始・祝日を除く) 午前8時30分～午後5時	048-839-8341

自分がデートDVをしているかもしれないと思ったら

・気付けたことが第一歩

これまで相手を傷つけたり嫌な思いをさせたりしたかもしれません。自分の行動を振り返ることが、2人の関係を変えていくきっかけになります。

・相手を尊重しましょう

相手は自分とは違う意見や感情を持っています。自分を大切にすると同じように相手のことも大切に、お互いを尊重し合う対等な関係を築きましょう。



お母さん。友達が最近、彼のことで悩んでいるみたいなの。

あら、どうしたの？



友達の彼は、束縛がひどいんだって…私と遊んでいる時も彼からのメールが頻繁に来ているし、返事をしないと怒られるんだって。彼が怒って叩こうとしたこともあったみたい…。



それは心配ね。あなたが友達の話をよく聞いてあげてね。それから、専門の相談窓口があるから、相談してみるのもいいかもしれないわね。

** 知っておきたい大切な情報 **

リベンジポルノを知っていますか？

リベンジポルノとは、恋人や配偶者との関係が終わった人が逆恨みや嫌がらせで、元恋人や配偶者の性的画像をネット上に配信することです。

現代の若者は、SNSの発達により、より多くの人とつながっている分、人との関係にも悩んでいます。便利なツールのSNSが今や凶器にもなっています。

こうした現状を受け、平成26年には別れた相手への嫌がらせ等で性的画像をインターネット上に掲載する行為を規制し、罰則を定めたリベンジポルノ規制法*が作られました。

リベンジポルノの被害に遭わないようにするには、関係性の良い今でも、むやみに自分の画像を送らないようにすることが大切です。仮に被害にあってしまった場合の対策として、すぐに警察に相談することも大切です。

*リベンジポルノ規制法(私事性的画像記録の提供等による被害の防止に関する法律)：別れた交際相手等への嫌がらせや仕返しとして、私的な性的画像をインターネット上に無断で掲載する行為を規制し、罰則を定めた法律

BOOK コーナー



「苦しいけれど、離れられない 共依存・からめとる愛」

著：信田さよ子
発行：朝日文庫

この本は、日常の中で心当たりのあることも多く、このような心理をこんな風に読み解くのかと興味深く読める1冊です。

私たちが、なかなか解決できない日常の葛藤を本書は見事に言い当てています。

(そよかぜ協力員)

◆◆◆協力員感想◆◆◆

- ・「親の背を見て子は育つ」はDVにも当てはまるのだなと思いました。対等な夫婦関係を築き、子どもに見せていきたいです。(うつぼ)
- ・SNSなど、若い人たちには危険な場面も多いのではないかとハラハラしています。(和たん)
- ・相談されたときの言葉かけなどとても勉強になりました。自分も相手も大切な関係でいられるように日頃から話していきたいです。(アナ)
- ・デートDVとひとくくりで言ってもいろいろな暴力の種類があることを知りました。他人との適切な人間関係を築いていればこういう問題には巻き込まれないと思いつつも無自覚に飲み込まれてしまったときの事を考えると怖いです。(スノウ)

それいゆぶらざをぜひご利用ください

それいゆぶらざでは、情報・交流コーナーで男女共同参画に関する図書の貸し出しや情報発信(情報紙や講座のチラシの設置・インターネット閲覧など)を行っています。ぜひお立ち寄りください。